

# ノロウイルスによる感染性胃腸炎について

## ○ ノロウイルスとは

<p>世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルス。人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こる。主に11月から3月に流行する。</p> <p>主 症 状 : 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(38度以下)</p> <p>潜 伏 期 間 : 24~48時間</p> <p>経 過・予 後 : 通常3日以内で回復、予後は良好</p>
---

## ○ 感染症発生動向調査(10/28~11/24)による定点医療機関あたりの平均患者数

【全国】 (人)

	44週 10/28~11/3	45週 11/4~10	46週 11/11~17	47週 11/18~24	44週~47週 10/28~11/24
平成25年	4.12	4.11	5.74	6.72	20.69
平成24年	5.58	8.75	11.39	13.02	38.74
平成19年	4.23	5.68	7.32	8.97	26.20
平成18年	7.08	11.22	16.42	19.83	54.55
過去10年平均	4.23	5.58	7.47	9.00	26.28

【北海道】 (人)

	44週 10/28~11/3	45週 11/4~10	46週 11/11~17	47週 11/18~24	44週~47週 10/28~11/24
平成25年	2.64	2.79	4.62	4.32	14.37
平成24年	1.71	3.18	4.03	4.43	13.35
平成19年	4.17	5.24	6.80	6.30	22.51
平成18年	2.71	3.69	4.58	6.07	17.05
過去10年平均	2.08	2.75	3.40	3.82	12.05

※ 感染症発生動向調査とは  
厚生労働省が感染症に関する情報の収集・分析を行い、地域の流行状況を把握するため、調査しているもの。  
感染性胃腸炎については、毎週の患者発生状況を、あらかじめ指定した定点医療機関※(道内は小児科143ヶ所)からの報告に基づき把握している。  
なお、数値は報告(患者)数を定点医療機関数で除した値(平均値)で表示している。

※ 定点医療機関とは  
感染症発生動向調査において、患者数の報告を行うようあらかじめ指定されている医療機関。  
感染性胃腸炎については、全国の小児科約3,000ヶ所(道内では小児科143ヶ所)からの報告に基づき、毎週の患者発生状況を把握している。

## ○ 北海道内におけるノロウイルス集団発生件数等

	10月		11月		12月	
	件数	有症者数	件数	有症者数	件数	有症者数
平成25年	7	176	27	613	-	-
平成24年	4	94	25	620	65	1,520
平成19年	2	88	57	1,703	40	1,040
平成18年	6	282	48	1,553	127	4,186
過去10年平均	2.3	82.5	17.7	573.8	34.3	1,018.4

連絡先  
保健福祉部健康安全局地域保健課  
感染症・特定疾患グループ 主幹 青山  
電話 011-204-5253(直通) 内線 25-506